

公共施設カルテ

1 基本情報

施設名	老人福祉センターくつろぎ荘	所在地	須坂市大字仁礼7番地16			
施設分類	保健・福祉施設	所管課	高齢者福祉課			
財産区分	行政財産	延床面積（㎡）	1352.8			
居住誘導区域	非該当	防災関連施設	該当			
設置根拠	須坂市老人福祉センター条例	設置の目的・経緯	高齢者の生きがい対策及び福祉の増進を図る憩いの場を提供する。		交通アクセス	すざか市民バス湯つ蔵んどバス停より徒歩 3 分
事業内容	老人福祉法による老人福祉事業	貸付の有無	無			
管理運営の状況	指定管理	委託内容	施設管理、利用者の健康相談、団体利用者へのマイクロバスによる送迎			
備考（その他特記事項）						

2 建物の状況

階数 （主たる建物）	地上	2	地下	建築面積		延床面積	1,352.8
構造 （主たる建物）	鉄筋コンクリート造			建築年度 （主たる建物）	1997	築年数 （主たる建物）	28
取得価格	449,318,400			耐震化の状況		新耐震基準施設	
帳簿原価	449,318,400			バリアフリー対応		大広間室、ステージ、教養娯楽室、軽運動室、入浴施設、機会室、エントランスホール、倉庫、トイレ、事務室、駐車場等（仁礼コミュニティセンター共有分含む）	
減価償却累計額	224,756,400			省エネルギーの対応状況			
老朽化率	50%			施設の劣化状況			

3 施設コスト

		2022	2023	2024	3年間の平均値
費用	人件費				
	保健・福祉施設				
	光熱水費				
	維持補修費	445	517	0	321
	減価償却費	9,027	9,027	8,279	8,778
	指定管理料	29,807	30,829	33,108	31,248
	その他	0	0	0	0
	費用合計	39,279	40,373	41,387	40,346
収入	利用料等収入				
	国庫補助金等収入				
	その他				
収入合計		0	0	0	0
収支		-39,279	-40,373	-41,387	-40,346
利用者一人当たりコスト		2.25	1.73	1.61	1.82

修繕履歴	金額	3,673	内容	2019年度から2023年度 女子浴槽ろ過装置・高圧設備 修繕等
改修履歴	金額	8,030	内容	2023年度 エレベーター改修
今後10年間での大規模改修 費用	2025年度長寿命化改修工事を予定。(予算 かつろぎ荘長寿命化工事384,600千円) 2024年度監理業務委託料14,366千円			

4 施設利用状況

利用対象	市内に居住する60歳以上の方	
開館時間	平日	午前 9 時～午後 4 時30分
	休日	午前 9 時～午後 4 時30分
休館日	12月29日～ 1 月 3 日	
駐車場の有無	有	

	2022	2023	2024	3 年間の平均値	平均と2024の比較
年間利用者数	17,456	23,317	25,671	22,148	16%
年間利用可能人数					
利用率					
(参考) 年間目標利用人数					
年間利用日数	293	293	293	293	100%
年間利用可能日数	360	360	361	360	100%
稼働率	81%	81%	81%	81%	100%

公共施設評価結果シート

施設名施設名称	老人福祉センターくつろぎ荘
---------	---------------

1 各評価

(1) 経費効率に関する評価

評価項目	評価	点数	評価基準
3か年の管理運営経費と利用者数による相対的評価	D	-1	他施設と比較して多い（150%以上200%未満）
合計		-1	

【評価基準】

評価項目	評価	点数	評価基準
3か年の管理運営経費と利用者数による相対的評価 (当該施設の経費÷当該施設の利用人数) (市民利用全施設の経費÷市民利用全施設の利用人数)	A	2	平均と比較してかなり少ない（50%未満）
	B	1	平均と比較して少ない（50%以上100%未満）
	C	0	平均と比較し同規模（100%以上150%未満）
	D	-1	他施設と比較して多い（150%以上200%未満）
	E	-2	他施設と比較してかなり多い（200%以上）

(2) 必要性に関する評価

評価項目	評価	点数	評価基準
利用者数	A	2	過去3か年平均と比較して、増えた（10%以上）
利用者の多様性	B	-1	現在の利用者が、特定の人（団体）に限定されている
			過去3か年平均が10%未満
合計		1	

【評価基準】

評価項目	評価	点数	評価基準
利用者数	A	2	過去3か年平均と比較して、増えた（10%以上）
	B	1	過去3か年平均と比較して、同等・やや増えた（0%以上）
	C	-1	過去3か年平均と比較して、やや減った（-5%以上）
	D	-2	過去3か年平均と比較して、減った（-10%以上）
利用者の多様性	A	1	現在の利用者が、特定の人（団体）に限定されていない
	B	-1	現在の利用者が、特定の人（団体）に限定されている
貸館利用率	A	2	過去3か年平均が50%以上
	B	1	過去3か年平均が20%以上50%未満
	C	-1	過去3か年平均が10%以上20%未満
	D	-2	過去3か年平均が10%未満

(3) 施設老朽度に関する評価

評価項目	評価	点数	評価基準
老朽化率	B	1	50%以上75%未満
耐震性能	A	2	新耐震基準施設（昭和57年以降に建設された施設）
バリアフリー	A	1	バリアフリー新法対応済
これまでの改修履歴	B	1	必要な改修がある程度行われている
合計		5	

【評価基準】

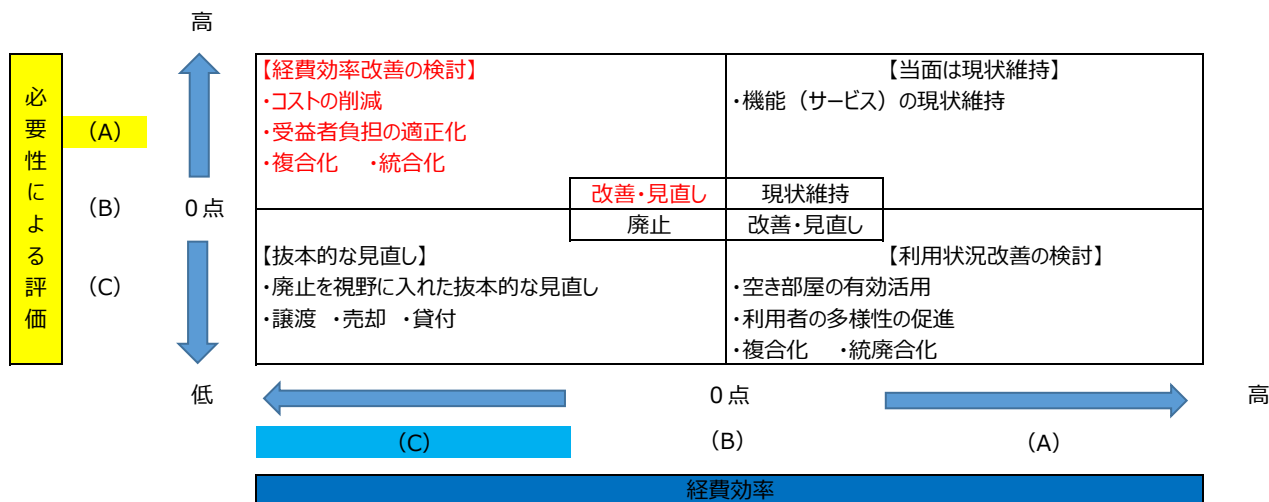
評価項目	評価	点数	評価基準
老朽化率	A	2	50%未満
	B	1	50%以上75%未満
	C	-1	75%以上100%未満
	D	-2	100%
耐震性能	A	2	新耐震基準施設（昭和57年以降に建設された施設）
	B	2	耐震改修不要（昭和56年以前に建設された施設で、耐震診断の結果耐震改修不要）
	C	2	耐震改修済み（昭和56年以前に建設された施設で、耐震改修済）
	D	-2	耐震診断未実施（昭和56年以前に建設された施設で、耐震診断未実施）
	E	-2	耐震改修未実施（昭和56年以前に建設された施設で、耐震改修未実施）
バリアフリー	A	1	バリアフリー新法対応済
	B	-1	バリアフリー新法未対応
これまでの改修履歴（P）	A	2	必要な改修が十分に行われている
	B	1	必要な改修がある程度行われている
	C	-1	必要な改修が十分には行われていない
	D	-2	必要な改修が行われていない

2 経費効率と必要性の評価からソフト面における施設の評価します

横軸	経費効率による評価	-1
縦軸	必要性による評価	1
	合計点数	0

【経費効率改善の検討】

保健・福祉施設

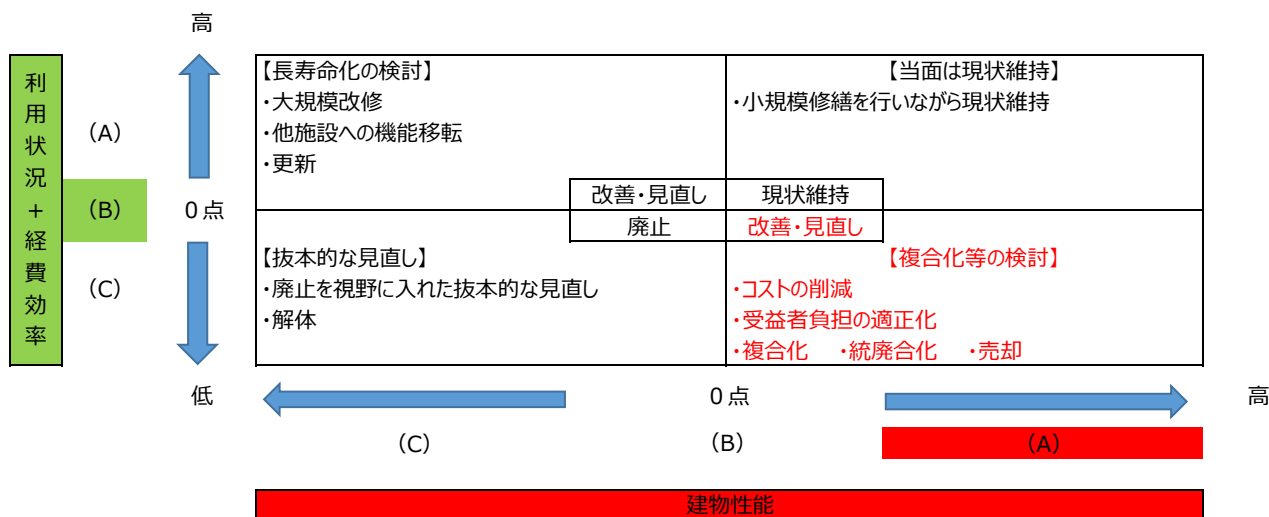


評価	説明
A	評価結果の集計点が、1 点以上
B	評価結果の集計点が、0 点
C	評価結果の集計点が、- 1 点以下

3 ソフト面における評価と施設の老朽化度（ハード面）の評価から最終的な施設の方角性を導きます

横軸	老朽化度からの評価	5
縦軸	必要性和経費効率からの評価	0
	合計点数	5

【複合化等の検討】



評価	説明
A	評価結果の集計点が、1 点以上
B	評価結果の集計点が、0 点
C	評価結果の集計点が、- 1 点以下